

鳥取県商工会議所連合会

第 72 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 26 年 10 月、第 72 回県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 26 年 7～9 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 112 件（74.7%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝ $1/2(X-Z)$ 但し $(X+Y+Z)=100\%$

●調査結果

[前年同期比] (平成 25 年 7～9 月比)

消費税増税から半年が経過し動向が注目された県内全業種の売上高は、2 期連続でマイナス域となり、前期から 6.4 ポイント下落の「-9.4」となりました。このうち小売業は「-36.9」の大幅悪化となり、消費税増税以降、思うように消費が回復せず、相次ぐ天候不順が重なったことも影響とみられています。一方、建設業においては「+13.1」となり、公共工事の前倒し発注などによる波及効果が表れています。

境港地区全業種の売上高は、「-4.4」となり、好調な製造業「+30.0」に対し、非製造業は「-13.9」となりました。特に小売業では前期より 10 ポイント回復したものの「-40.0」と厳しい判断が続いています。

[来期見通し] (平成 26 年 10～12 月見通し)

県内全業種の売上高見通しは「-7.9」で、前期より 2 ポイント悪化の予測となっています。業種別では製造業が「+4.6」、建設業が「+17.7」と高い伸びを予測しているのに対し、小売業は「-26.5」、サービス業は「-27.5」と厳しい見通しとなっており、業況判断や収益状況でもこの 2 業種が突出した形となっています。

境港地区全業種の売上高見通しは「-15.3」で、業種別では、製造業「0.0」・非製造業「-19.5」ともに前期と同水準の予測となっていますが、小売業、サービス業が前期に引き続き回復の兆しは見られず、今後の消費動向が極めて注目される局面となっています。

[経営上の問題点]

県内全業種の今期直面している経営上の問題点では、「原材料・仕入価格の上昇」が 14.6%を占め、次いで「売上・受注の減少」14.0%、「競争激化」13.3%、「消費・需要の停滞」13.0%と続いています。記述式の回答では「エネルギーコスト上昇により利益率が低迷」（製造業）など円安対応を求める意見のほか、消費税の再増税に対しても、「経営悪化に対する助成金制度と施策を要望」（卸売業）などの意見が寄せられています。

境港地区では、上位から「消費・需要の停滞」19.4%、「競争激化」13.4%、「原材料・仕入価格の上昇」11.9%と続いています。

前年同期比

平成25年7～9月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	112	-9.4 (9.4)	-7.8 (1.3)	-7.8 (-1.3)	1.0 (-1.8)	-16.2 (-0.9)	-13.9 (-0.9)
	23	-4.4 (10.5)	-6.5 (10.9)	-6.9 (0.0)	0.0 (-2.4)	-19.6 (-2.1)	-15.2 (4.2)
製造業	33	-3.1 (9.2)	-6.1 (-1.3)	-12.5 (-4.1)	-6.3 (-4.0)	-10.6 (1.3)	-9.1 (0.0)
	5	30.0 (10.0)	10.0 (20.0)	0.0 (10.0)	-10.0 (0.0)	0.0 (20.0)	10.0 (10.0)
非製造業	79	-12.1 (9.4)	-8.5 (2.5)	-5.9 (0.0)	4.2 (-0.7)	-18.6 (-1.8)	-15.8 (-1.2)
	18	-13.9 (10.5)	-11.1 (8.4)	-8.8 (-2.9)	3.1 (-3.1)	-25.0 (-7.9)	-22.2 (2.7)
(建設業)	23	13.1 (14.0)	0.0 (-2.0)	-2.2 (2.0)	2.2 (-2.1)	-8.7 (4.2)	0.0 (0.0)
	5	20.0 (10.0)	20.0 (20.0)	10.0 (-10.0)	20.0 (0.0)	0.0 (-10.0)	0.0 (0.0)
(卸売業)	17	0.0 (20.6)	0.0 (11.8)	-5.9 (0.0)	8.8 (-3.0)	-9.4 (-2.9)	-8.9 (3.0)
	4	-12.5 (50.0)	-12.5 (12.5)	-25.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (0.0)	-25.0 (25.0)
(小売業)	19	-36.9 (-2.4)	-16.7 (4.8)	-7.9 (-4.8)	3.1 (-2.7)	-34.2 (-7.2)	-34.2 (-7.2)
	5	-40.0 (-10.0)	-20.0 (10.0)	-20.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)	-40.0 (-20.0)	-40.0 (-10.0)
(サービス業)	20	-27.5 (6.9)	-17.5 (-2.5)	-8.4 (2.8)	3.2 (6.3)	-22.5 (-2.4)	-22.5 (0.0)
	4	-25.0 (0.0)	-37.5 (12.5)	0.0 (16.7)	0.0 (0.0)	-37.5 (0.0)	-25.0 (0.0)

来期見通し

平成26年10～12月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	112	-7.9 (3.3)	-3.7 (-0.9)	-5.6 (-0.9)	-0.5 (-0.5)	-10.6 (-4.6)	-11.5 (-2.1)
	23	-15.3 (14.6)	-2.2 (19.6)	2.3 (2.3)	0.0 (-4.8)	-10.9 (0.0)	-10.9 (6.3)
製造業	33	4.6 (18.9)	-3.1 (1.4)	-7.6 (2.7)	-6.3 (1.4)	-3.0 (8.1)	-4.6 (9.5)
	5	0.0 (20.0)	10.0 (30.0)	0.0 (10.0)	-10.0 (0.0)	0.0 (30.0)	0.0 (20.0)
非製造業	79	-13.3 (-3.6)	-4.0 (-1.9)	-4.7 (-2.6)	2.2 (-1.3)	-13.9 (-10.3)	-14.5 (-7.2)
	18	-19.5 (13.2)	-5.6 (16.7)	3.0 (0.0)	3.1 (-6.3)	-13.9 (-7.9)	-13.9 (2.7)
(建設業)	23	17.7 (11.4)	6.8 (4.0)	4.6 (-4.0)	4.6 (2.0)	-2.3 (-4.0)	-2.3 (4.0)
	5	20.0 (30.0)	20.0 (30.0)	30.0 (0.0)	20.0 (0.0)	10.0 (0.0)	10.0 (10.0)
(卸売業)	17	-5.9 (-6.3)	0.0 (3.1)	0.0 (3.4)	5.9 (-3.1)	-8.8 (-15.7)	-8.8 (-6.3)
	4	-25.0 (25.0)	12.5 (25.0)	12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	-12.5 (-12.5)	-12.5 (25.0)
(小売業)	19	-26.5 (-12.0)	-8.9 (-11.9)	-8.8 (-11.9)	0.0 (-5.3)	-26.5 (-19.1)	-26.5 (-26.3)
	5	-40.0 (-10.0)	-20.0 (10.0)	-20.0 (-20.0)	-10.0 (-20.0)	-30.0 (-30.0)	-30.0 (-20.0)
(サービス業)	20	-27.5 (-2.3)	-15.0 (-2.5)	-16.7 (5.6)	-3.1 (0.0)	-20.0 (-4.8)	-22.5 (-6.9)
	4	-37.5 (10.0)	-37.5 (25.0)	-16.7 (33.4)	0.0 (0.0)	-25.0 (-10.0)	-25.0 (0.0)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%